

2026 年度聖学院大学大学院

心理福祉学研究科
春期入学試験問題

[心理福祉学研究科]
修士課程

公認心理師コース
(60分)

<注意事項>

- ① 監督者の指示があるまで、この問題用紙を開かないで下さい。
- ② 監督者の指示により、解答を止めて下さい。
- ③ 試験終了後、問題用紙と解答用紙を回収します。
- ④ 机の上には、受験票・筆記用具のみを置いて下さい。
- ⑤ 質問等がある場合は、静かに挙手して監督者を待って下さい。

受験 番号		氏 名	
----------	--	-----	--

【心理福祉学 心理学・公認心理師】

1. インテーク面接で収集されると望ましい情報や、カウンセラー（またはセラピスト）がインテーク面接を実施する際に留意すべき点について説明しなさい。

2. 次の事柄について説明しなさい。
 - ① 防衛機制
 - ② ノンパラメトリック検定
 - ③ モデリング

聖学院大学大学院 心理福祉学研究科修士課程

入学試験問題解答例等

入試実施年度	問題番号	試験科目名
2026 秋期 (25 年度実施)	MSPL-004	心理福祉学研究科修士課程専門科目 ・心理福祉学コース 心理学 ・公認心理師コース 心理学

・入試問題解答例等記入欄

【設問】

1. インテーク面接で収集されると望ましい情報や、カウンセラー(またはセラピスト)がインテーク面接を実施する際に留意すべき点について説明しなさい。
2. 次の事柄について説明しなさい。
 - ① 防衛機制
 - ② ノンパラメトリック検定
 - ③ モデリング

【出題意図】(論述式)

公認心理師養成課程において心理学に関する研究や実践を遂行するにあたり、必要となる知識の有無を確認するために、基本的な用語を説明できる力を確認することを意図している。

【採点時の評価のポイント】(論述式)

1. インテーク面接で収集されると望ましい情報について、クライアントの基本情報、主訴、現病歴・生活歴、心理社会的背景などに言及しているかを評価した。加えて、カウンセラーが面接を実施する際の留意点として、ラポール形成、倫理的配慮(守秘義務、インフォームド・コンセント)、非言語的態度や傾聴姿勢などをバランスよく説明しているかを評価した。

2.

①防衛機制の概念について、定義を明確に示し、主要な種類(例:抑圧、投影、合理化など)に言及しているかを評価した。加えて、心理的機能や適応との関連を簡潔かつ論理的に説明できているかを評価した。

②ノンパラメトリック検定の特徴について、定義を正確に示し、パラメトリック検定と

の違いや適用場面に言及しているかを評価した。さらに、代表的な検定法を挙げ、心理学研究における意義を整理できているかを確認した。

③モデリングの概念について、定義を明確に示し、社会的学習理論との関連や学習過程における役割に言及しているかを評価した。加えて、臨床や教育場面での応用例を挙げ、説明がバランスよく整理されているかを確認した。